

まちづくり市民懇話会 報告書



岸和田市 総合政策部 企画課

令和2年1月

目 次

1	目的・テーマ	- 1 -
2	参加者	- 1 -
3	開催概要	- 2 -
4	第1回の記録（10月20日）	- 3 -
	（1）プログラム	- 3 -
	（2）ペア対話・他己紹介.....	- 3 -
	（3）ワールドカフェ.....	- 4 -
	（4）活動報告書	- 6 -
5	第2回の記録（11月3日）	- 8 -
	（1）プログラム	- 8 -
	（2）ワールドカフェ.....	- 8 -
	（3）活動報告書	- 10 -
6	第3回の記録（11月17日）	- 12 -
	（1）プログラム	- 12 -
	（2）ワールドカフェ.....	- 12 -
	（3）活動報告書	- 14 -
7	第4回の記録（12月1日）	- 16 -
	（1）プログラム	- 16 -
	（2）グループワーク.....	- 16 -
	（3）活動報告書	- 20 -
8	第5回の記録（12月15日）	- 22 -
	（1）プログラム	- 22 -
	（2）グループワーク.....	- 22 -
	（3）最後の一人一言.....	- 24 -
	（4）活動報告書	- 25 -
9	今後の「市民懇話会における議論」の活かし方.....	- 27 -
10	参考資料	- 28 -
	（1）参加者募集リーフレット.....	- 28 -
	（2）参加者募集ご案内文（無作為抽出による参加依頼）	- 30 -
	（3）気づきシート	- 31 -
	（4）アンケート用紙.....	- 32 -

1 目的・テーマ

岸和田市では、市の最上位計画にあたる「岸和田市まちづくりビジョン」（第4次岸和田市総合計画）を策定し、岸和田市自治基本条例の理念を具体化するとともに、目指すまちの姿を明らかにしています。一方で、同ビジョンの計画期間は、平成23年度から令和4年度までの12年間となっており、市では令和5年度からの次期総合計画の検討を進めています。

次期総合計画の検討にあたっては、目指すまちの姿や理想のまち像をイメージしておくことが重要です。また、目指すまちの姿や理想のまち像は、市だけではなく、まちづくりの主役である市民の皆さんとの協働で考えるべきものです。そこで、まずは市民の皆さんが自由に語り合い、岸和田の未来を考え、想いを共有する場として、「まちづくり市民懇話会」（以下、「市民懇話会」といいます。）を開催することといたしました。

さらに、市民懇話会では、テーマを「私たちの岸和田ビジョン 未来へのメッセージ」とし、自由に語り合う中で見えてきた岸和田の未来（＝岸和田ビジョン）を今後の次期総合計画の検討作業に引き継いでいくこととしました。

2 参加者

まちづくり市民懇話会では、公募及び無作為抽出による参加依頼により、市民の皆さんから参加者を募集いたしました。参加申込み人数は、以下のとおりです。

公 募	22 人
無作為抽出による参加	8 人
合 計	30 人

今回は、初めての試みとして、無作為抽出による参加依頼を実施しました。これは、住民基本台帳から無作為に候補者を抽出して、ご案内文（→P.30 参照）を送付し、参加をお願いするものです。これまで市政に興味をもっていたけれど、積極的に参加する機会がなかった人など、まちづくりの新たな担い手の発掘に効果的な手法として、多くの自治体で採用されています。無作為抽出による参加依頼の概要は、以下のとおりです。

抽出対象者	18～74 歳の市民
抽出人数（送付人数）	500 人
参加承諾人数	8 人
承諾率	1.6%

なお、参加者の皆さんには、無償（報酬なし）で参加をお願いしました。

3 開催概要

開催回	日時・場所	参加人数	主な内容
第1回	令和元年10月20日（日） 10:00～12:00 市立福祉総合センター	27人	ワールドカフェ 『わたしが大切にしている岸和田 でのエピソード』『岸和田はいいな と思った瞬間の記憶』ほか
第2回	令和元年11月3日（祝） 10:00～12:00 岸和田市役所	30人	ワールドカフェ 『理想のまち、住みたいまちっ てどんなまち？』
第3回	令和元年11月17日（日） 10:00～12:00 市立福祉総合センター	19人	ワールドカフェ 『「岸和田らしさ」ってどんな ところ？』
第4回	令和元年12月1日（日） 10:00～12:00 市立福祉総合センター	23人	グループワーク 『めっちゃいいね！企画』を考 えよう
第5回	令和元年12月15日（日） 10:00～12:00 市立福祉総合センター	27人	グループワーク 『私たちの岸和田ビジョン』を 考えよう

※各回には市民の参加者のほか、事務局の市職員等も参加しています。（ただし、上記参加人数には、市職員等の人数は含んでいません。）

4 第1回の記録(10月20日)

(1) プログラム

第1回のプログラムは、以下のとおりです。

岸和田市まちづくり市民懇話会 プログラム 2019.10.20(日)	
10:00 ~ 10:10(10分)	はじめに
10:10 ~ 10:25(15分)	瞑想、一人一言、率直な気持ちを端的に話す
10:25 ~ 10:30(5分)	内省・自分で見つめる・一人で考える
テーマ: 家族や友人とともに暮らし続けるために	
『わたしが大切にしている岸和田でのエピソード』	
『わたしが今ここ岸和田にいる思い』	
10:30 ~ 10:40(10分)	二人で話す(ペア対話)
10:40 ~ 10:55(15分)	他己紹介、話を紹介する
10:55 ~ 11:05(10分)	休憩
11:05 ~ 11:45(40分)	みんなで話す(16+16分の2ラウンド)
テーマ:	
『岸和田はいいなと思った瞬間の記憶』	
11:45 ~ 11:55(10分)	わたしの気づき(内省3分+共有5分)
11:55 ~ 12:00(5分)	おわりに、写真撮影
終了予定時刻 12:00	

第1回では、富士ゼロックス株式会社様のご協力をいただき、プログラムの提案、シナリオの提供などに加え、実際の開催においても運営のサポートをしていただきました。

その中でも、「瞑想」の時間を取ることをご提案いただきましたが、今までにない初めての取り組みでした。これは、市民懇話会が始まって、いきなり対話を行うよりも、いったんクールダウンして落ち着くことによって、気持ちを切り替えて臨むことができるというものです。3分間という短い時間でしたが、みんなが静かにしていると、意外と長く感じられたことでしょう。

(2) ペア対話・他己紹介

第1回では、瞑想や一人一言発表を行った後、以下のテーマに沿って対話や発表を行いました。

テーマ 『わたしが大切にしている岸和田でのエピソード』
『わたしが今ここ岸和田にいる思い』

まずは、自分自身で話す内容を考え、その後ペアになって話し手・聞き手が入れ替わり対話をしました。さらに、3つのペアが集まって6人が1グループとなり、自分の話を紹介するのではなく、ペアの相手から聞いた話を紹介する他己紹介を行いました。これにより、真摯に相手の話に耳を傾ける時間をもうけるとともに、聞いた話を他の参加者へ伝えることで相手への理解がより一層深まりました。

(3) ワールドカフェ

続いて、『岸和田はいいなと思った瞬間の記憶』をテーマにワールドカフェ方式で対話を行いました。

ワールドカフェとは、本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話を行い、席を移動してメンバーの組み合わせを変えながら、5人程度の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果を得ることが期待できる対話方法です。

第1回の市民懇話会においても、まず6人のグループでテーマについて話し合い、時間の経過後、さらに異なるメンバーで話し合いを行いました。メンバーを入れ替えるときには、1名がグループにそのまま残り、新たな気づきを発見できるよう前のメンバーでどのような話があったかを共有しました。また、カフェの雰囲気を演出するため、自由に飲み物やお菓子を食べながら対話を進めました。



テーマに基づいて自由に意見交換をしていただき、その結果、各グループから出された主な意見（模造紙に記入された意見）は、以下のとおりです。

『岸和田はいいなと思った瞬間の記憶』

- ◆今必要なことを「やろう!!」と思う人がいる
- ◆ボランティア活動が活発 ◆自治会がしっかりしている
- ◆地縁・コミュニティの結びつきが強い ◆地元意識が強い
- ◆まちの一体感がある ◆誰でも親しく話ができる
- ◆来る者こばまず! ◆人情に厚い人が多い ◆災害が少ない
- ◆誰もが岸和田を知っている ◆歴史がたくさん ◆岸和田城がある
- ◆だんじりの鳴物がきこえる ◆祭を自主運営できるところ
- ◆大阪都心部に近い ◆空港に近い ◆東岸和田駅周辺の変わりよう!
- ◆「カーネーション」の舞台 ◆グラウンドがたくさん
- ◆子どもが遊べる場所がある ◆子どもが楽しめる行事が多い
- ◆農産物が豊富 ◆ほたるがいる ◆神於山がある ◆流木の桜がきれい
- ◆海と山と池の自然がある ◆障害者施策に力を発揮している
- ◆お年寄りが元気 ◆おっちゃん・おばちゃんの活力

第1回の市民懇話会では、『岸和田はいいなと思った瞬間の記憶』というテーマを中心に、あらためて岸和田についてみんなで考えることができ、良いウォーミングアップの時間になりました。

次回以降、目指すまちの姿や岸和田の未来をより具体的にイメージしていくため、理想のまちや住みたいまちについて話し合います。

(4) 活動報告書

第1回

まちづくり市民懇話会

活動報告書

令和元年10月20日(日)、1回目のまちづくり市民懇話会が開催されました。まちづくり市民懇話会とは、岸和田の将来像を市民のみなさまとともに考え、たくさんの意見を出し合い、想いや希望、決意などを共有する場です。そしてその想いなどを未来へつないでいきたいと考えています。

10時～12時
@市立福祉総合センター

“岸和田はいいな” と思った瞬間の記憶
をテーマにワールド・カフェ♪

♡地縁・人情♡ ※模造紙に書かれたことを一部抜粋

今必要なことを「やろう!!」と思う人がいる

誰でも親しく話ができる 地域コミュニティが強い

人とのつながりがある!! 志が同じ熱い仲間がいる!

ボランティア活動のエネルギーが強い

災害が少ない

ワールド・カフェのようす

ワールド・カフェとは…💡
カフェのようなオープンで自由な雰囲気の中で、いきいきと意見交換をして新たな発想を生み出そうという話し合いの手法。
メンバーを入れ替えることによって、どんどんと新しいアイデアが拡がり、交わり、新たな発想が生まれていきます。

<表面>

今回は27名の市民の方にご参加いただきました。

まずは心をスッキリさせるための瞑想から始まり、ひとりひとことずつ率直な“今”の気持ちを話しました。

そしてペアになって、お互いの「わたしが大切にしている岸和田でのエピソード」や「わたしが今ここの岸和田にいる思い」を語りました。



このとき大切なのが、相手の話をしっかり「聞く」ことに徹すること！質問やツッコミはNGです。

それぞれのお話を、他の人へ紹介する他己紹介の時間は、参加者どうしが打ち解け合う時間となりました。アイスブレイク完了！

そしていよいよワールド・カフェ！
実は、事務局も初めての試み・・・。
至らない点も多々あったかと思いますが、みなさんたくさんの「いいな」の瞬間を出し合ってくれました。



次回以降も、よろしくお願いします！最後はみんなで記念撮影



参加者、事務局で写真撮影

<裏面>

5 第2回の記録(11月3日)

(1) プログラム

第2回のプログラムは、以下のとおりです。

岸和田市まちづくり市民懇話会 プログラム 2019.11.3(日)

10:00~10:15(15分) はじめに(プログラム説明、意図・目的、
前回の振り返り、以降の予定)

10:15~10:30(15分) 瞑想、一人一言、率直な気持ちを端的に話す

10:30~11:10(40分) みんなで話す①②(各17分)

テーマ:『理想のまち、住みたいまちってどんなまち?』

11:10~11:20(10分) 休憩

11:20~11:40(20分) みんなで話す③(18分)

テーマ:『理想のまち、住みたいまちってどんなまち?』

11:40~11:50(10分) わたしの気づき(内省3分+共有5分)

11:50~12:00(10分) おわりに、アンケート記入、写真撮影

終了予定時刻 12:00

I

(2) ワールドカフェ

第2回の市民懇話会では、『理想のまち、住みたいまちってどんなまち?』をテーマに、ワールドカフェ方式で対話を行いました。

最終的に、目指すまちの姿や岸和田の未来についてイメージしていくため、今回の市民懇話会では今の岸和田の現状からいったん離れて、理想のまちや住みたいまちを考えることにしました。



テーマに基づいて自由に意見交換をしていただき、その結果、各グループから出された主な意見（模造紙に記入された意見）は、以下のとおりです。

『理想のまち、住みたいまちってどんなまち？』

- ◆市内で仕事が多分にあるまち ◆働きやすい会社を誘致できるまち
- ◆交通機関が発達してて便利なまち ◆山手の交通機関が充実しているまち
- ◆コミュニティバスが充実しているまち ◆病院が近くにあるまち
- ◆駅周辺の環境がいいまち ◆コミュニケーションが図れる場所があるまち
- ◆住民同士の支え合いができるまち ◆高齢者にも障害者にもやさしいまち
- ◆祭だけでなく福祉に力を入れているまち ◆子育てがしやすいまち
- ◆時間がある人やリタイアした人と子どもを預けたい人のマッチングができるまち
- ◆世代間交流による保育支援のしくみがあるまち
- ◆若い世代が声をあげるまち ◆高齢者の知恵と力を活かすまち
- ◆ジェネレーション（年齢構成）の変化を捉えてまちづくりを進めるまち
- ◆外からたくさん人が入ってくるフレッシュなまち
- ◆地元の人と新しい人が交流できる場があるまち
- ◆観光客でにぎわっているまち ◆安心して暮らせるまち
- ◆津波などの災害に強いまち ◆伝統・文化をうまく引き継ぐまち
- ◆古いものを大切にできるまち ◆学べる場所があるまち
- ◆自然と調和がとれているまち ◆たくさんの自然が残るまち
- ◆財政が豊かで健全な市 ◆市民の声が市政に反映されるまち
- ◆誰もが笑顔で住みよいまち ◆言いにくいことも言い合えるまち

市民懇話会では、様々な世代や立場の参加者の皆さんに対話をしていただきました。それにより、第2回の市民懇話会では、上記のように幅広い分野にわたる意見や多角的な目線からのお話をたくさん共有することができました。

次回は、今回話し合った理想のまちをより身近に考え、落とし込んでいくため、岸和田らしさや岸和田の現状について話し合います。

(3) 活動報告書

第2回

まちづくり市民懇話会

活動報告書

令和元年11月3日(祝・日)、第2回目のまちづくり市民懇話会が開催されました。

今回も、前回と同様に、ワールド・カフェという手法を用いて、「理想のまち」や「住みたいまち」についての意見出しを行いました。「岸和田」にとらわれず、各々が思う理想のまちの姿を語り合うことができました。

10時～12時 @市役所新館4階第1委員会室

「理想のまち、住みたいまち」ってどんなまち？

✿ 地域が家族 ✿ 便利!!

✿ おいしいケーキ屋さんがある ✿ 高齢者の知恵と力をもっと活かす!

✿ 外からたくさんの人が入ってくるフレッシュな街がいい!!

✿ 市財政が健全なまち ✿ 子育てが孤育てにならないまち

✿ ふれあいがあるまち ✿ 山手からバス・公共交通で移動できるまち

✿ 古いものを大切にできるまち ✿ 次の世代の人が住みやすい町

✿ 生活圏と商業圏がきちんと分かれているまち ✿ 安全なまち

✿ たくさんの自然が残る町 ✿ 高齢者にも障害者にもやさしいまち

✿ 子どもが楽しめるものが多い ✿ 働く場所があるまち



前回と比べて、みなさん「書く」(発散する)ことに慣れてきたようす…。
みるみるうちに模造紙が埋まっていきます。

ワールド・カフェは、意見をまとめるのではなく、より多くの意見を出す対話手法です。席を移動して新しい発見や気づきを得て、元の席で共有・発展させていくことが可能です。



<表面>

ワールド・カフェでは、「理想のまち」や「住みたいまち」として、さまざまな意見が出し合われました。

前頁では各模造紙に書かれた内容を抜粋して掲載していますが、公共交通機関などの移動手段が充実していて便利なまちや、子どもや子育て世代にやさしいまち、労働環境の整ったまち、世代や属性にかかわらず活躍でき尊重し合えるまちなどが、特に多く意見として挙げられていました。

まちづくり市民懇話会では、岸和田の未来に向けて“語り合い、想いを共有すること”に意義を置いており、“この場で出会えたことに意味がある”と考えています。

カタチあるものをつくるのが、まちづくり市民懇話会の“目的”ではありません。

岸和田のいいところ、悪いところ、好きなのところ、嫌いなのところ…、もっとこうしたい、あんなふうになったらいいのに…。

みなさんそれぞれ、いろんな想いや考えがあると思います。次回以降も引き続き、それぞれの想いや考え、そしてそれぞれが持つ“岸和田ビジョン”を共有していきたいと思います。

今回は岸和田城をバックにパシャリ♪

私たちの岸和田ビジョン
未来へのメッセージ



第3回へつづく・・・

<裏面>

6 第3回の記録 (11月17日)

(1) プログラム

第3回のプログラムは、以下のとおりです。

岸和田市まちづくり市民懇話会 プログラム 2019.11.17 (日)

10:00~10:10(10分) はじめに (プログラム説明、意図・目的、
前回の振り返り)

10:10~10:25(15分) 瞑想、一人一言、率直な気持ちを端的に話す

10:25~11:05(40分) みんなで話す①②(各17分)

テーマ:『「岸和田らしさ」ってどんなところ?』

11:05~11:15(10分) 休憩

11:15~11:35(20分) みんなで話す③(18分)

テーマ:『「岸和田らしさ」ってどんなところ?』

11:35~11:50(15分) わたしの気づき(内省3分+共有4分+発表6分)

11:50~12:00(10分) おわりに、アンケート記入、写真撮影

終了予定時刻 12:00

I

(2) ワールドカフェ

第3回の市民懇話会では、『「岸和田らしさ」ってどんなところ?』をテーマに、ワールドカフェ方式で対話を行いました。

今回は、岸和田の理想のまち像を考えていくうえで欠かせない岸和田の資源、つまり「岸和田らしさ」について、「ないものねだり」ではなく「あるもの探し」をするという視点で話し合いました。



テーマに基づいて自由に意見交換をしていただき、その結果、各グループから出された主な意見（模造紙に記入された意見）は、以下のとおりです。

『「岸和田らしさ」ってどんなところ？』

- ◆近所づきあいがいい（お互い様の気持ちがある） ◆顔がみえる関係がある
- ◆地域みんなが協力しあえる ◆地縁が濃い ◆災害時のつながりが強い
- ◆「日本は変わっても、岸和田は変わらない」という芯の強さ
- ◆泉州でいちばんという思いが強い ◆知名度が高い
- ◆血が熱い ◆情が熱い ◆我が強い ◆おせっかいさんが多い
- ◆元気のいいおばちゃんが多い ◆世話好きな人が多い ◆おしゃべりが多い
- ◆みんなが言いたいことは言える自由がある ◆岸和田に住み続ける人が多い
- ◆岸和田民族といわれるアイデンティティがある ◆高齢者にパワーがある
- ◆子どもが遊べる公園がある ◆高齢者から子どもまで楽しめるイベントがある
- ◆自転車に縁がある（サイクリングロード、競輪場、BMX）
- ◆病院などの医療体制が整っている ◆高齢者にやさしい
- ◆おいしいものが多い ◆おいしい野菜がある ◆ほっとできる緑が多い
- ◆山があって海があって自然が豊か ◆歴史がある
- ◆動（だんじり祭）と静（お城）がある ◆城下町だという意識・誇りがある

- ◆排他性が強い ◆保守的で新しい人が入ってこれない
- ◆貴重な人材が流出している ◆子育て支援・環境が良くない
- ◆ベッドタウンになっている ◆悪いイメージが定着している
- ◆子どもの学力に課題がある ◆地域差が激しい

第3回では、上記のように参加者の皆さんが普段から感じている「岸和田らしさ」についてたくさん意見を出していただき、共有を行いました。今まで知らなかったことや、あらためて再発見できたことなど、多くの気づきにつなげることができたと思います。

次回は、「大きなテーマではなく、具体的な取組みについて話し合いたい」という感想を多くいただいたこともあり、岸和田の現状や課題を踏まえ、より身近に「自分たちができることは何だろう？」という視点で話し合います。

(3) 活動報告書

第3回

まちづくり市民懇話会

活動報告書

令和元年11月17日(日)、第3回目のまちづくり市民懇話会が開催されました。今回のテーマは「『岸和田らしさ』ってどんなところ?」です。いいところも、悪いところも“らしさ”。一見ネガティブなイメージの“らしさ”も、見方や考え方を変えれば、ポジティブな“らしさ”になり得ます。物事を多面的、多角的に捉え、たくさんの方の“岸和田らしさ”を出し合いました。

「岸和田らしさ」って
どんなところ?

山があって海があって自然が豊かな
岸和田民族 元気のいいおばちゃんが多い! 動と静がある
城下町という誇りがある 保守的 離れたがらない人が多い
身内意識が強い Welcomeな感じ みんなようしゃべる
おせっかいさんが多い 血が熱い! おいしいものが多い
柄が悪い? 自由 人情に厚い 祭都 鈍感
etc...

「岸和田らしさ」を考えるにあたって、意外と難しい、いまいちピンと来ない、住み続けていると気づきにくいなどの声も上がっていました。当たり前すぎてわからないことってよくありますよね。そういったことを改めて考え直す機会となりました。

ワールド・カフェのすごいところ

ひとりで考えているだけだと、どうしても単眼的思考に陥りがちですが、“他花受粉”することによって、さまざまな気づきを得ることができ、複眼的に考えることが自然とできるようになっちゃうんです!

<表面>



<裏面>

7 第4回の記録(12月1日)

(1) プログラム

第4回のプログラムは、以下のとおりです。

岸和田市まちづくり市民懇話会 プログラム 2019.12.1(日)

10:00~10:05(5分)	はじめに(プログラム説明、前回の振り返り)
10:05~10:15(10分)	瞑想、一人一言(率直な気持ちを端的に話す)
10:15~10:30(15分)	グループワークの進め方について (説明、自分で考える)
10:30~10:45(15分)	グループワーク①(企画タイトルの設定)
10:45~11:00(15分)	グループワーク②(模造紙作成)
11:00~11:10(10分)	休憩
11:10~11:25(15分)	グループワーク③(模造紙作成、●●まちの設定)
11:25~11:45(20分)	各グループの発表
11:45~11:55(10分)	わたしの気づき(内省、希望者発表)
11:55~12:00(5分)	おわりに(アンケート記入、写真撮影)
終了予定時刻	12:00

(2) グループワーク

第4回の市民懇話会では、これまでのワールドカフェ方式ではなく、グループワークによる議論を実施しました。

これまで話し合ってきた岸和田らしさや現状、課題などをもとに、市民の目線で実現したい取組み(めっちゃいいね!企画)について具体的に検討しました。具体的な取組みを企画し、考えることで参加者の皆さんのイメージが湧きやすく、活発な議論を行うことができました。



岸和田の現状や課題を踏まえた取組みの設定、それを実現するために市民・事業者・行政・各種団体など様々なまちづくりの担い手になにができるか等について各グループで話し合いました。グループごとに取りまとめた内容（模造紙に記入された内容）は、以下のとおりです。

< Aグループ >

岸和田らしさや課題 ・イメージが実際より悪い ・車が多く危ない
・人が集まらなくなってきた



取組み名：岸和田イメージアップ作戦

市民の役割 ・岸和田の新しい映画を作る ・自動車から自転車へ
・子ども向けイベント、子ども食堂

行政の役割 ・コミッションづくり
・ロケ地、ボランティア、エキストラの調整 ・自転車道の整備

その他(事業者など)の役割 ・空き店舗の活用



実現したまちの姿：安心でやさしいまち

< Bグループ >

岸和田らしさや課題 ・ポテンシャルのある人や団体がある
・健康寿命が短い ・子どもの学力が低い



取組み名：元気もりもりプロジェクト!!

市民の役割 ・自分自身が元気である（健康管理に気をつかう）
・きちんと学ぶ
・積極的に外に出る（地域デビュー、ひきこもらない）
・あいさつ→つながりをつくる ・町会や自治会に加入

行政の役割 ・公民館貸出し（場の提供） ・町会や自治会への加入促進

その他(事業者など)の役割 ・マッチング、コーディネート機能



実現したまちの姿：みんなが元気なまち

< Cグループ >

岸和田らしさや課題 ・個性ある歴史 ・自然豊か（山から海まで）
・高齢者にパワーがある
・高齢化率の増加→健康寿命を延ばす
・子どもの学力低下問題→学習意欲を高める



取組み名：岸和田検定（みんな知っとるけえ）

市民の役割 ・スタッフに高齢者を活用 ・高齢者と子どもの絆を育成
・問題作成のための歴史勉強会開催（市民主導）
・市民一人ひとりが岸和田PR大使に（郷土愛育成）

行政の役割 ・仕組みづくりやPRの支援（後方支援）

その他(事業者など)の役割 ・協賛金や場所の確保



実現したまちの姿：岸和田ワンチームのまち

< Dグループ >

岸和田らしさや課題 ・空き家対策



取組み名：官と民のマッチング

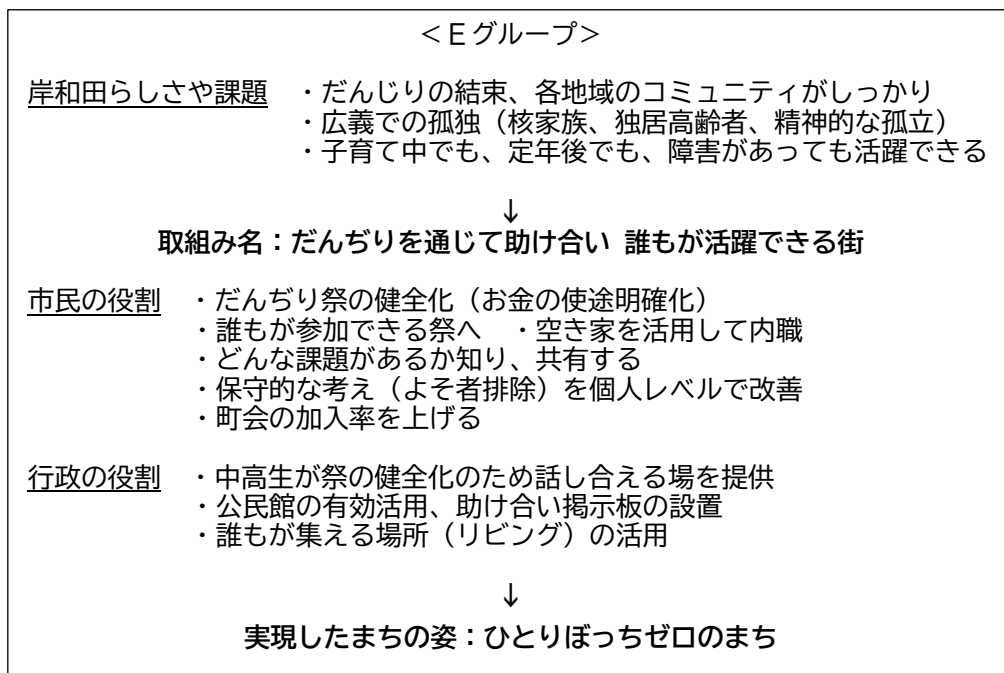
市民の役割 ・市民から空き家を提供 ・市民から空き家や不動産を寄附
・一人住まいの人に声掛け

行政の役割 ・支援・PRを具体的に（不動産会社と協力）

その他(事業者など)の役割 ・空き家を改修して市に提供



実現したまちの姿：高齢者及び若年層が生き生きしたまち



第4回では、「岸和田らしさ」をもとに具体的な取組みとして、自分たちにできることなどを考えました。参加者からは、「具体的に考えることで、自分達のできること考えることができ、みんないきいきとしていた。」「将来について具体的に企画をすることで、まちづくり計画に携わっている感じがした。」など前向きな感想をいただきました。

また、今回はグループワークに取り組んだので、各グループに全員の前で発表をしていただきました。参加者の感想としては、「同じ世代でも考えが 180° 違うことがあると感じた。」や「自分では思いつかないような良いアイデアを持っている。」というようなあらためて実感したこと、「若い世代の人が参加して、日頃とは違った感覚で話を聞けるのは楽しい。」や「参加している皆さんと話をしていくにつれて、少し具体的に岸和田の未来を考えられるようになりました。」など刺激を受けたという意見がありました。

そして次回、いよいよ最終回では、これまで自由に語り合う中で見えてきた岸和田の未来（＝岸和田ビジョン）について話し合います。

(3) 活動報告書

第4回

まちづくり市民懇話会

活動報告書

令和元年12月1日(日)、第4回目のまちづくり市民懇話会が開催されました。これまでワールド・カフェという手法を用いて参加メンバーのみなさんから集めた「岸和田の課題」や「岸和田らしさ」をもとに、今回はグループワークで“めっちゃいいね!企画”を考えていただきました。

めっちゃいいね!企画

A班の企画
岸和田イメージアップ作戦

B班の企画
元気もりもりプロジェクト!!

C班の企画
岸和田検定
(みんな知っとるけえ?)

D班の企画
官と民のマッチング

E班の企画
だんぢりを通じて助け合い
誰もが活躍できる街

三者三様の企画が生まれました。

まずは個人で企画や実現したまちの姿を考え、グループ内で共有したあと、各グループ1つの企画に絞ってアイデアを出し合いました。さまざまな着眼点があり、それぞれのグループらしさがありました。それぞれが考える企画は違えど、みなさんが今の岸和田、これからの岸和田をととても深く想い、考えていることを再認識する回となりました。

<表面>

グループ発表のようす



官と民のマッチング

↓
高齢層及び若年層
が生き活きたまち



元気もりもりプロジェクト!!

↓
みんなが元気なまち

だんちりを通じて助け合い
誰もが活躍できる街

↓
ひとりぼっちゼロのまち



岸和田検定
(みんな知っとるけん)

↓
岸和田ワンチームのまち



岸和田イメージアップ作戦

↓
安心してやさしいまち



まちづくり市民懇話会



いよいよ、次回が最終回です!

<裏面>

8 第5回の記録(12月15日)

(1) プログラム

第5回のプログラムは、以下のとおりです。

岸和田市まちづくり市民懇話会 プログラム 2019.12.15(日)

10:00~10:05(5分)	はじめに(プログラム説明、前回の振り返り)
10:05~10:10(5分)	瞑想
10:10~10:30(20分)	「私たちの岸和田ビジョン」を考えましょう! (進め方説明、グループで考える)
10:30~10:45(15分)	各グループの発表
10:45~10:55(10分)	休憩
10:55~11:10(15分)	「私たちの岸和田ビジョン」を決めましょう!
11:10~11:55(45分)	最後の一人一言(全体)
11:55~12:00(5分)	おわりに(気づきシート・アンケート記入、写真撮影)
終了予定時刻 12:00	

I

(2) グループワーク

最終回、第5回の市民懇話会では、グループワークによる議論を実施しました。

前回のグループワークにおいて、岸和田らしさや課題をもとに、実現したい取組み(めっちゃいいね!企画)について検討しました。また、その中で市民や行政などの役割(できること)を考えたほか、その「取組みが実現したまちの姿」についても一言で表しました。

今回は、上記の各グループが表現した「取組みが実現したまちの姿」をもとに、理想のまちの姿、つまり、「私たちの岸和田ビジョン」についてさらに話し合いました。



以下のとおり、各グループから出された「取組みが実現したまちの姿」をもとに、事務局で一つの「私たちの岸和田ビジョン（案）」を考え、議論のたたき台としていただきました。

各グループの取組みが実現したまちの姿

- ・『安心でやさしいまち』
- ・『みんなが元気なまち』
- ・『岸和田ワンチームのまち』
- ・『高齢者及び若年層が生き生きしたまち』
- ・『ひとりぼっちゼロのまち』

↓ まとめると…

私たちの岸和田ビジョン（事務局案）

“人”が輝き やさしさあふれるホッとな“まち”
個性きらめく 魅力創造都市きしわだ

この「私たちの岸和田ビジョン（案）」をベースとして、修正や加筆をすることで、グループのベストな「私たちの岸和田ビジョン」について話し合いました。話し合いの結果は、以下のとおりです。

< Aグループ >

人づくり、町づくりにあふれる ホットな“まち”
個性きらめく 魅力創造都市きしわだ

< Bグループ >

いのち
生命輝くホッとなまち

< Cグループ >

個性つながる ホッとな“まち”
みんなで創るまち きしわだ

<Dグループ>

やさしさあふれ 人や個性が輝き
みんなが住みたくなる“まち” 岸和田

<Eグループ>

人が輝き やさしさあふれるホッとな町
個性がきらめき 愛があふれるきしわだ

時間が限られた中で話し合いましたが、すべてのグループでしっかりと議論を交わし、「私たちの岸和田ビジョン」を考えることができました。また、前回同様、模造紙にまとめた内容について、全員の前で発表を行いました。

当初の進行案では、各グループから出された「私たちの岸和田ビジョン」をさらに一つにまとめることを想定していました。しかし、参加者の皆さんのまちづくりに対する気持ちが詰まったものをこれ以上集約してしまうことは、逆に伝わりにくさになってしまうことや、集約すること自体にあまり意味がないという判断により、5つすべてを最終の「私たちの岸和田ビジョン」として引き継いでいくこととしました。

今後の「私たちの岸和田ビジョン」の活かし方については、27 ページをご参照ください。

(3) 最後の一人一言

全5回にわたって開催した市民懇話会の締めくくりとして、全員が円となって着席し、一人一言ずつ今の感想や気持ちを発表しました。参加者の皆さんからは、これからの決意、新たに気づかされたこと、初めてこのような会議に参加してみた感想、進め方についてのご意見など、率直に感じることを話していただきました。



(4) 活動報告書

第5回
まちづくり市民懇話会

活動報告書

令和元年12月15日(日)、第5回目のまちづくり市民懇話会が開催されました。最後のまちづくり市民懇話会では、「目指すまちの姿」として、“私たちの岸和田ビジョン”をみんなで考えました。事務局が示した“私たちの岸和田ビジョン”案をもとに各グループで話し合い、グループ案の発表を行いました。

A班
人づくり、町づくりにあふれる
ホットな“まち”個性きらめく
魅力創造都市きしわだ

B班
生命(いのち)輝くホッとなまち

C班
個性がつかがる ホッとな“まち”
みんなで創るまち きしわだ

D班
やさしさあふれ
人や個性が輝き
みんなが住みたくなる“まち”
岸和田

E班
人が輝き
やさしさあふれるホッとな町
個性がきらめき
愛があふれるきしわだ

表現は異なりますが、将来こう
なってほしい、こうであってほしい
というビジョンや考え方は共通し
ていました。

これらの“私たちの岸和田ビジョン”は、これから次期総合計画の
検討作業の中で、議論の種として、そしてみなさんの想いのカタチ
として、しっかりと受け継いでいきたいと考えています。

<表面>

後半は、「最後のひとりひとこと」と題し、全員で円になってこれまでの感想や想いを、笑顔とともに語りました。



長きにわたり、ありがとうございました！
そしておつかれさまでした。

これからも「私たちの岸和田ビジョン」に向けて
いっしょに「まうづくり」をしていきましょう。

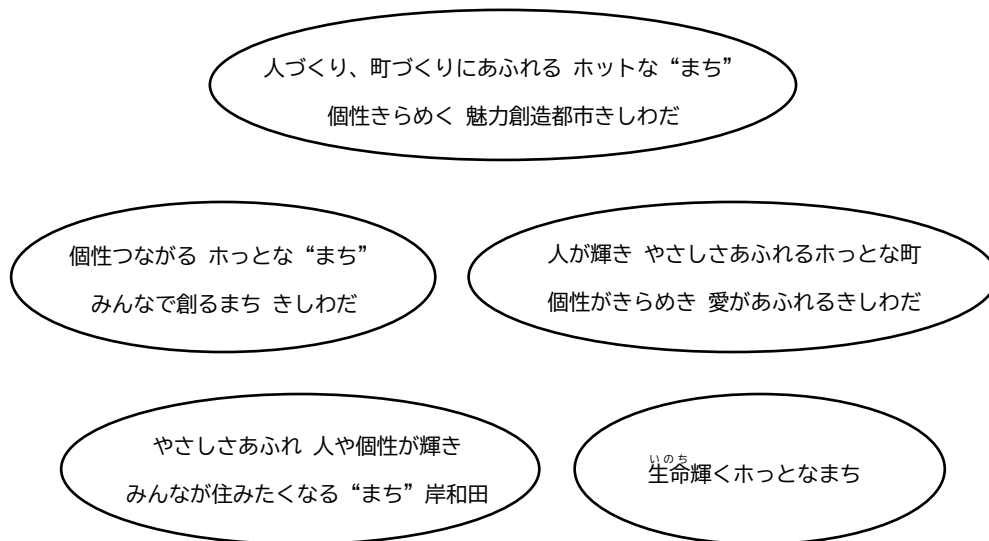


今後ともよろしくお願いいたします！

<裏面>

9 今後の「市民懇話会における議論」の活かし方

全5回の市民懇話会では、各回を通じて多くの参加者の皆さんにお集まりいただき、各回の議論テーマに沿って、「私たちの岸和田ビジョン」をはじめたくさんのご意見をいただきました。



<私たちの岸和田ビジョン>

市では、令和5年度からの次期総合計画の検討をすでに進めており、来年度以降、地区別（圏域別）で開催するワークショップや、さらにそのワークショップで出された意見を集約するための市民会議を開催していく予定です。

これらの検討プロセスにおいて、理想のまちの姿や岸和田の未来や、それに向かって計画をどう作っていくかを具体的に検討していくことはもちろんですが、限られた時間の中でより充実したものにするためには、多くの人が携わって生み出された“議論の種”が必要となります。

そこで、今回開催した市民懇話会において得られた“種”、つまり、「私たちの岸和田ビジョン」やそれに至る過程の「理想のまち、住みたいまちの姿」、「岸和田らしさ」、「岸和田の課題」などを今後もしっかりと引き継いでいき、さらに多くの人の想いを込めながら、みんなで丁寧に育て、芽を出し、花を咲かせていきたいと考えています。

(1) 参加者募集リーフレット

私たちの岸和田ビジョン
未来へのメッセージ

岸和田の未来と一緒に
考えませんか？

まちづくり市民懇話会

参加メンバー募集!!

市では、令和5年度からスタートする「岸和田市第5次総合計画」の策定にむけて検討を進めるにあたり、市民の皆さまとともに岸和田の未来を考え、想いを共有することを目的として、無作為に選出された市民の方や公募により参加される市民の方による「まちづくり市民懇話会」を開催します。

普段の生活の中で感じていることや「こんな岸和田になったらいいな」など、
「私たちの岸和田ビジョン 未来へのメッセージ」
 というテーマのもと、岸和田の将来像について皆さまの率直な想いを自由に
 出し合っていただきたいと思います。

この機会にぜひご参加いただき、岸和田ビジョン（将来像）をみんなで
 語り合いましょう！

まちづくり市民懇話会の日程

日にち：第1回 10/20（日）
 第2回 11/3（祝・日）
 第3回 11/17（日）
 第4回 12/1（日）
 第5回 12/15（日）

時 間：午前10時～12時

場 所：市立福祉総合センター（野田町）
 ※11/3のみ市役所（岸城町）

進め方：5名程度のグループに分かれ、メンバーチェンジしながら様々なテーマについて自由に意見交換を行う「ワールドカフェ方式」などを行う予定です。

※できる限り、全日参加をお願いします。



Q1. テーマの意味は？

A1. 「私たちの岸和田ビジョン 未来へのメッセージ」には、岸和田の将来像（「こんな岸和田になったらいいな」、「あんな岸和田にしよう」など）をみんなで出し合い、想いを共有し、未来へとしっかりつないでいきたいという願いを込めています。

Q2. 市民懇話会って？

A2. 市民の皆さまに、テーマにもとづいて自由な意見をたくさん出し合っていただき、想いや希望、決意などを共有していただく場です。

< 公募用・表面 >

参加申込方法など

参加できる方

- ・18歳以上の方
- ・市内在住、在勤又は在学者
- ・本市のまちづくり全般に関心がある方（とくに将来計画づくりに興味がある方）

お申込み方法

住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、直接持参または郵送、FAX、メールでお申し込みください（電話でも受け付けます）。

※様式は問いません。

※保育や手話などをご希望の場合は、その旨もお伝えください。



お申し込み・お問い合わせ先

住 所 〒596-8510 岸和田市岸城町7-1 岸和田市役所総合政策部企画課

TEL 072-423-9492（直通）

FAX 072-423-6749

E-mail kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

ご不明な点等があれば
お気軽にお問い合わせください

お申込み締切

8月30日（金）必着

その他

報酬（謝礼）のご用意はありません。

保育や手話など、必要に応じてサポートします。

各回のテーマなど、
詳しくは市ホームページをご覧ください！

<http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/5/5thsoukei-konwa.html>



※各回のテーマは変更する場合があります。

皆さまのご応募、お待ちしております！

<公募用・裏面>

(2) 参加者募集ご案内文（無作為抽出による参加依頼）

岸総企第 111 号

令和元年 8 月 9 日

各 位

岸和田市総合政策部企画課長

「まちづくり市民懇話会」メンバー募集のご案内

平素は、本市行政運営にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、次期総合計画の策定に向けて検討を進めるにあたり、多くの市民の皆さまとともに岸和田の未来を考え、想いを共有することを目的として、無作為に抽出された市民の方や公募により参加される市民の方による「まちづくり市民懇話会」を開催します。

まちづくり市民懇話会の参加申込方法等の詳細につきましては、同封のちらし「まちづくり市民懇話会メンバー募集のご案内」をご覧ください。

日頃感じていることや考えていること、「こんな岸和田にしたい」、「こんなまちになったらいい」など、岸和田の将来像について、皆さまの率直なご意見を自由に出し合っていたいただきたいと思います。この機会にぜひご参加ください。

同封書類

・まちづくり市民懇話会メンバー募集のご案内

※このご案内は、令和元年 7 月 22 日現在の本市住民基本台帳から無作為に抽出された 18 歳以上の 500 名の方に送付しています。また、参加をご希望されない場合は、ご連絡の必要はありません。

お問い合わせ

岸和田市総合政策部企画課

政策担当 中井・上田・前田

住 所 岸和田市岸城町 7-1

TEL 072-423-9492（直通）

FAX 072-423-6749

E-mail kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

(3) 気づきシート

気づきシート	
本日の懇話会を通じて感じたことや気づいたことを書いてください。	
本日の懇話会を終えて、明日からご自身で踏み出したい一歩を思い描いてください。	
※裏面はアンケートです。	

<一例（第1回）>

(4) アンケート用紙

④

第1回まちづくり市民懇話会終了後アンケートへのご協力をお願い

本日は、まちづくり市民懇話会にご参加いただき、ありがとうございました。
より充実した有意義な懇話会にするために、以下のアンケートにご協力いただけますよう、
よろしくお願いいたします。

①懇話会が始まる前について、「まちづくり」への興味や関心の程度はどれくらいでしたか。あてはまる数字を○で囲んでください。(1が関心の度合いが最も低く、5が最も高い。)

1-----2-----3-----4-----5

②本日の懇話会を終えて、「まちづくり」への興味や関心の程度はどれくらいですか。あてはまる数字を○で囲んでください。(1が関心の度合いが最も低く、5が最も高い。)

1-----2-----3-----4-----5

③本日の懇話会の進め方について、いかがでしたか。合計が100%になるように、よかったところや悪かったところを評価してください。また、進め方について、特に印象に残ったことや感想などがあれば、自由にご記入ください。
(例: 全体的にスムーズでいいと思ったが、説明がわかりにくいところが一部あった。⇒A:0%、B:80%、C:0%、D:20%、E:0% など)

A. とてもよい	B. よい	C. ふつう	D. 悪い	E. とても悪い
%	%	%	%	%

印象に残ったことや感想など

④本日の懇話会の内容について、いかがでしたか。合計が100%になるように、よかったところや悪かったところを評価してください。また、内容について、特に印象に残ったことや、岸和田の未来をつくるために有効だと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。
(例: たくさんの人と話す機会があったことはよかったが、うまく話をするのが難しかった。また、同じ思いの人がいて嬉しかった。⇒A:15%、B:75%、C:0%、D10%、E:0%)

A. とてもよい	B. よい	C. ふつう	D. 悪い	E. とても悪い
%	%	%	%	%

印象に残ったことや、岸和田の未来をつくるために有効だと思うことなど

ご協力ありがとうございました。次回もよろしくお願いいたします。

<一例(第1回)>

まちづくり市民懇話会 報告書

令和2年1月発行

岸和田市 総合政策部 企画課

住 所 大阪府岸和田市岸城町7番1号

電 話 072-423-2121（代表）

メール kikaku@city.kishiwada.osaka.jp